



その後、事務所移転にかかわる作業や諸届け出について検討を始めましたが、通常業務に加えてのセンター移転のためのデータ整理、新しいソフトウェアの学習・演習で、事務所移転のための作業は遅々として進みませんでした。

2022年10月ごろから賃貸物件の検索を始めましたが、動きが激しいことと、事務所仕様としての制限等があり、2023年1月から4月末転居を目標に本格的に物件調査にはいりました。この間検案件数約30件、声をかけた不動産屋5軒、現地見学5件の調査でした。当初、駅近の条件の中、福祉施設の集まった地区に十分な広さの物件を特定したのですが、築53年の古さが折からの地震発生とも伴って、断念することになりました。一方、事務所内の整理や転居後の手続き準備も遅れていたため、元町の事務所退去は6月末と決まりました。

そこで駅近をあきらめ、駅から1本のバス停近くに範囲も広め、不動産屋も1軒集中とし、さらに4物件を見学し、やっと5月初旬に、高田の事務所にたどり着きました。

民間アパートの2階南西角部屋で窓がたくさんあり、早朝近くの運動公園では高齢者のゲートボール、朝夕は中高生の登下校、夕方は子供たちが楽しそうに遊んでいる活気のある環境であり、窓が無くなったセンターと比べ、やる気の起こる事務所となりました。



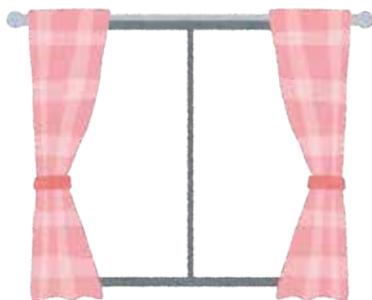
引越し業者も5社相見積りでの駆け引きにより、破格の費用に押さえることができ、また設備の補充・改善では、ジモティーを利用したLED照明やカーテン等の格安調達ができ、さらに、スタッフそれぞれの得意な技術を活用・提供して、みんなの事務所を作り上げることができたと思います。



引越ししてから、電力・水道・回線等の手続きや作業で、怒涛の2週間でしたが、幸か不幸か、以前以上のスペースが確保できたため、書類等の断捨離はこれからとなりました。

今後の待った無しのSNET再生にも、この事務所を生かすためにも、それぞれの力の結集が予測できる感じがしました。(高崎)

私たちは、10人以上の人が集まって会議をする部屋にするため、居間と台所の間にあった2枚の大きなガラス戸を外してしまいました。すると、玄関からの空気の流れを遮るものがなくなり、冬は部屋中寒くなると予測され、玄関と台所の境目に天井から床までのカーテンを付けたらよいという話になりました。すると、手芸を得意とする人が、旧事務所窓に掛けていた丈の短いカーテンをつなぎ合わせ、継ぎ目にレース生地をあしらひ、オシャレに重量を軽く作り上げてくれました。



和室のカーテンには、旧事務所のパーティションについていた布がちょうど良い大きさだったのでそのまま使いました。これも他のメンバーの手作り品で、織りの美しいカーテンになりました。

居心地がよく、仕事しやすく、「やる気の出る」事務所になるよう、3R(Reduce:減らす Reuse:繰り返し, Recycle:再資源化する)も心掛け、力を合わせて整えているところです。

(桜松・佐川・江崎)



# 2023年度 第23回総会 ご報告

特定非営利活動法人湘南ふくしネットワークオンブズマンでは、2023年5月20日に、茅ヶ崎市民ギャラリー3階AB会議室に於いて、第23回定期総会を開催いたしました。

総会では、2022年度の活動報告・決算報告と、2023年度の活動計画・予算計画が説明され、2023年度は成年後見支援センターの移転、それに伴う事務所の移転など大きな転換期となりますが、議案は全て満場一致で承認されました。

## 理事長あいさつ

私たちのオンブズマン活動宣言は「私たちは、その人自身が決めたこと、考えたこと、訴えたことを尊重し、秘密を守り、最善の利益のために活動します。」と述べています。この点に関し、朝比奈ミカ氏は以前「ソーシャルワークにおいては、相談者本人と本人を取り巻く周囲の環境をいかに理解するかが要であり、『本人から見える世界を理解する』という視点を身につけることが必要となる。」(月刊福祉 2018-5.36頁)と述べていました。改めて『本人から見える世界を理解する』ことを意識しながら、活動を続けていきたいと思っております。



多くの方々にご支援・ご協力、そしてご参加いただきたいと願っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 2023年度活動

- ◇ 契約施設を複数のオンブズマンで訪問し、利用者の方に直接お会いし、声を聴き代弁するオンブズマン活動
- ◇ 法人で成年後見人(補助人、保佐人、成年後見人)を受任しての法人後見活動
- ◇ 成年後見についての相談事業(茅ヶ崎市成年後見支援センターにて)
- ◇ エンパワサロン(当事者サロン)
- ◇ 権利擁護に関する講演会、研修会の開催
- ◇ 権利擁護に関する講師派遣事業
- ◇ 電話による権利擁護相談

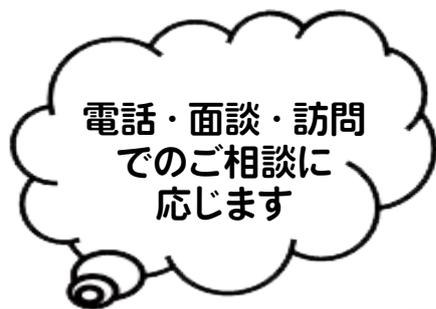


## 成年後見支援センターは茅ヶ崎市役所分庁舎1階に 『茅ヶ崎市成年後見支援センター』として リニューアルオープンしました!!



茅ヶ崎市が運営する成年後見制度に関する相談や支援を行う機関で、関係機関と連携して対応もします。

事前予約優先ですが、市役所に用事のある方が立ち寄ってくださることも多く、別室の相談室でも対応しています。



**茅ヶ崎市成年後見支援センター〔地域福祉課所管〕**  
0467 - 81 - 7230 (直通)  
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)

### 賛助会員 入会のお願い

私たちは、ノーマライゼーション社会の実現を目指し、権利擁護活動を行っています。賛助会員としてご入会いただき、私たちの活動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

- ◇賛助会員 ・個人 年額 一口 1,000円(一口以上)
- ・法人 年額 一口 5,000円(一口以上)

◇ご入会の方法: 郵便為替書により下記口座へ会費をお振込みください  
郵便振替口座番号: 00210-9-75496

口座名義人: NPO 法人 S ネットオンブズマン



【発行: 2023年7月】

